

平成14年度

# 1年生 「総合的な学習の時間」 年間指導計画

月	みどりタイム	道徳	ポプラタイム			
4	第1回ふれあいタイム 校区を清掃するという 社会福祉活動を通して、 福祉の意義を考える。	道徳...社会福祉に関わる内 容 資料「ゴミ収集車」	・オリエンテーション(1時間)			
5			1・2組	3・4組	5組	
6			福祉 (11時間)	環境	文化	
7			道徳...勤労に関わる内容 資料「仕事で学んだこと」	環境 (11時間)	文化	福祉
9				文化	福祉	環境
10			道徳...人とのふれあい、高 齢者福祉に関わる内容 資料「足袋の季節」	文化 (11時間)	福祉	環境
11				環境	文化	福祉
12			道徳...道徳部会から提案	福祉 (11時間)	環境	文化
1				文化	福祉	環境
2			第3回ふれあいタイム 学年で検討する。	まとめ (1時間)		
3						

## 1年 ポプラタイム の 年間指導計画

### (1) 指導のねらい

福祉・環境・文化について、主に体験活動を通して、その概略を知り、自分がさらに知りたいと思うことや疑問に思うことを見付けることができる。

### (2) 活動の形

\* 教師主導型・学級単位・コース(福祉・環境・文化)ごとに教師固定

1年生では、「福祉」「環境」「文化」の3コースをローテーションし、すべてのコースを教師主導で履修することによって、全員にこの3コースに関わる基本的な内容を習得できるようにし、2,3年生で自己課題追究学習を進めていく上での糸口となる指導をしていく。

### (3) 福祉・環境・文化コースのねらいと学習計画

## A , 福祉コース

### <活動のねらい>

「社会 福祉」についての概略を学び、関市は人に優しい環境づくりを行なっているかを考え、福祉を大切にする心や新たな福祉問題に関心をもてるようにする。

### <学習計画> ( 11時間)

時数	ねらい	学習活動・内容
1	* 「福祉コース」の学習の意義と今後の学習の流れを理解する。	1 . オリエンテーションを受け、「福祉コース」の学習の概要とその流れを理解する。 2 . 「福祉」とは何か、その概略を理解する。 ( 障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉など)
3	* 「障害者福祉」について知り、自分にできることを考える。  ・ 障害をもつ人の気持ちを考える。	1 . 障害をもつ人の話を聞く。( 出前講座など) 2 . その話を通し、関市が住みやすい町かなど、知ったこと、考えたことをまとめ、交流する。
	・ 点字について知り、体験する。 ( 視覚障害者)	1 . 点字のしくみを知り、点字器を使って、点字を打ったり、読んだりしてみる。 2 . 点字を体験して分かったことを交流する。
	・ 手話について知り、体験する。 ( 聴覚障害者)	1 . 手話の方法を知り、簡単なあいさつなど、実際に手話を使ってみる。 2 . 手話を体験して分かったことを交流する。
2	* 「児童福祉」について知り、自分にできることを考える ・ 地域の公園について考える学習を通して、児童に対する環境はどのようになっているかつかむことができる。	1 . 校区内には、いくつどんな公園があるかを調べる。 2 . 近くの児童公園に実際に行き、遊具や立地などの様子を調べ、分かったことを交流する。
2	* 「高齢者福祉」について知り、自分ができると考える。	1 . 高齢者の方の体の特徴や暮らしについて知る。 2 . 高齢者疑似体験セットを体験する。 3 . 分かったことを交流する。
2	* 福祉にやさしい環境について考えることができる。 ・ 福祉にやさしい環境である若草プラザを見学し、学習のまとめをする。	1 . 若草プラザで、バリアフリーなど福祉にやさしい環境を見学する。 2 . 気付いたことをまとめる。
1	* 福祉について、学習してきたことをまとめる。	1 . 福祉について、学習してきたことを振り返り、関市が人に優しい環境づくりを行なっているかを考える。 2 . 福祉についてさらに学習を深めてみたいことをまとめる。 3 . まとめたこと、考えたことを交流する。

## B . 環境コース

### <活動のねらい>

身近な環境(校区や関市)について調査したり、体験したりすることで、環境について興味や関心をもつことができる。

### <学習計画> (11時間)

時数	ねらい	学習活動・内容
1	* 「環境コース」の学習の意義と今後の学習の流れを理解する。	1 . オリエンテーションを受け、「環境コース」の学習の概要とその流れを理解する。 2 . 「環境」とは何か、その概略を理解する。 (身近な環境, 関市の環境, 環境問題など) 3 . 課題や願いをもつ。
1	* 生徒の願いを大切にしながら、現地の状況を調査をし、課題を考える。	1 . 現地の事前調査をする。 2 . 何をしなければならないか、何が必要か考える。 3 . 次の時間の準備等の確認をする。
2	* 校区内の清掃や修理などの活動を通して、身近な環境問題について考える。課題や願いをもつことができる。	1 . 活動の諸注意を聞く。 2 . 課題や願いをもちながら活動に取り組む。 3 . 活動を通して、気が付いたこと、考えたことを交流する。 4 . 全員で後片付けをする。 公共の施設等に関するものは、事前に市役所に連絡をして許可を取る。 清掃活動の場合は、ボランティア袋(市役所)を用意する。ただし、年間の制限枚数あり。
2	* 関市の浄化センターを見学し、関市の環境への取り組みを知る。	1 . 活動の諸注意(交通安全・マナー)を聞く。 2 . センターの方の話を聞く。 3 . センター内を見学する。 4 . 質問をする。 事前に質問等をまとめてセンターへもっていく。
1	* インターネットで環境について調べる。 ・パソコンのインターネットを体験することで、調査の方法や操作を学ぶ。	1 . パソコンの操作を学ぶ。 2 . インターネットを使って、調査する。 3 . 分かったことを交流する。
3	* 今まで体験したことや調査したことなどを新聞にまとめることができる。 ・お互いの新聞を見合って交流する。	1 . 新聞作りの方法を学ぶ。 2 . 調査したことなどの記事をまとめる。 3 . 誤字、脱字がないか確認し完成させる。 4 . 新聞の交流会を開き、感想を発表する。
1	* 環境について、学習してきたことをまとめる。	1 . 環境について、学習してきたことを振り返り、関市の環境や身近な環境について考える。 2 . 環境についてさらに学習を深めてみたいことをまとめる。 3 . まとめたこと、考えたことを交流する。

## C , 文化コース

### <活動のねらい>

関市の伝統文化や、史跡について、調査・研究・体験活動などを通して、知識、理解を深めるとともに、自分たちの町に対してより興味・関心をもち、さらに追究したいという意欲をもたせる。

### <学習計画> (11時間)

時数	ねらい	学習活動・内容
1	「文化コース」の学習の意義と今後の学習の流れを理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーションを受け、「文化コース」の学習の概要とその流れを理解する。</li> <li>・「文化」とは何か、その概略を理解する。</li> </ul>
1	関市の伝統文化や史跡について考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鵜飼や刃物など、知っていることを交流し、疑問点や調べてみたいことを考える。</li> <li>・関市の文化についてもっと深く知ろうとする意欲をもつ。</li> </ul>
2	鵜飼や鵜匠さん宅を訪問するための調査、下調べをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鵜飼について、鵜匠さんに質問する内容を考える。</li> <li>・鵜飼について調べ、興味をもつ。</li> </ul>
2	鵜飼船の船着き場や鵜匠さん宅を訪問する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回、鵜飼について調べ、疑問に思ったことや調べたい内容を鵜匠さんに質問する。</li> <li>・実際に鵜の飼育場を観察させてもらい、鵜の習性や生態を知る。</li> <li>・鵜飼船の船着き場を見学し、鵜飼について知識を深める。</li> </ul>
2	関市の刃物について、知識を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェザーミュージアムを訪問し、関市の刃物についての歴史や製造過程について学ぶ。</li> </ul>
2	文化について学習してきたことをまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関市の文化について、学習したことを振り返り、班単位でまとめる。</li> <li>・もっと知りたいことや調べたいことを考える。</li> </ul>
1	関市の文化について学習し、まとめた内容を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関市の文化についてまとめた内容を、班単位で発表する。</li> <li>・分かった内容から、各班で交流し合う。</li> <li>・この活動を終えての自分なりの課題をもつ。</li> </ul>